



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸イ言

「鶴丸の実力」 進路指導課

全国の、各県を代表する公立進路学校の進路担当者の会議が、年に数回開かれます。その会に参加すると、鶴丸の進学実績や受験指導が高く評価されていることが本当に実感出来ます。難関大学の合格者を増やすにはどうしたらよいか、また、授業ではどのようなことをやっているのか等、よく質問されます。都会に住む先生方から見ると、辺鄙な鹿児島で毎年輝かしい結果を出せるのが不思議に思えるかもしれませんし、何か秘訣があると思うかもしれません。「鶴丸の実力」は、予備校や塾に頼ることなく、学校を信頼して素直に指導に従う生徒とその期待に応えるべく懸命に努力する教師との強い絆があるからこそ発揮できているのだと思います。

さて、前期末を迎え各学年とも節目の時期となりました。三年生は今後、受験体制が更に本格化していきます。後期開始の十月三日からはセンター試験の願書提出が始まります。一月二十一日・二十二日に実施されるセンター試験、二月二十五日の二次試験(大学別個別試験)に向け、昨年同様体育祭に勝利した余勢を駆って全力で立ち向かっていくことと思います。

二年生は、受験はまだ先のことと思っているかもしれませんが、全国の難関大学に入学した生徒へのアンケートで「いつ頃から受験に向けての勉強を開始しましたか」という質問をしたところ、二年生の二学期(本校ではこの時期)と回答している人が最も多かったです。という報告があります。人より少しでも先んじて勉強することが大切なのです。揺るがぬ、はっきりした目標を持って本格始動して欲しいと思います。一年生は、文理選択の時期に入ります。後で、理系にいながら文系の大学を受験したりするのは、大きなロスに繋がります。はっきりとした意思を持ち、自分で文理の選択を決定して欲しいと思います。

人間が、自分のためであれ、他人のためであれ、何かに向けて一生懸命に努力する姿というのは、何より美しいと言われます。その姿は、自分に達成感や次の起動への力を与え、また、他者に感銘や尊敬の念を抱かせるほどの厳かさを持っています。そんな生徒たちがいるからこそ、鶴丸は強く美しくあり続けることが出来るのです。「鶴丸の実力」は皆さん一人一人の中にこそ秘められているのだと思います。

第57回体育祭

朝方の雨もあがり、九月のさわやかな風がグラウンドを駆けぬける絶好の体育祭日和となりました。

一、〇四〇名の選手団は心地よい緊張感の中、吹奏楽部の軽やかな演奏に合わせて入場し、保護者や地域の方々など大勢の観客を前に、「千鶴輝煌く乱れ舞う千羽の輝鶴」のキャッチフレーズを具現化すべく、競技に応援に持てる力を最大限に発揮しました。



予選を突破した選手達による短・中距離走をはじめ、クラスで団結した「綱引き」、女の意地を見せた「スパーガール」、大接戦の「学級対抗リレー」など、どの競技も大変な盛り上がりを見せました。

10月の行事予定

10月	
1	(土)
2	(日)
3	月 後期始業式・中掃除文化祭準備期間(6限カット)(45分授業本まで)
4	火
5	(水) 文化祭代休日
6	木
7	金 文化祭準備(1・2年全カット、3年平常)中掃除(30分) 学校安全の日
8	土 文化祭
9	(日)
10	月 体育の日
11	火 実力考査 時間割発表
12	水
13	木 体育系部活動生健康診断(1日目)
14	金 体育系部活動生健康診断(2日目)
15	(土) 全統記述(3年) 第2回英検一次試験
16	(日)
17	月 全校朝会
18	火 実力考査 (1日目) 1・2学年 PTA
19	水 実力考査 (2日目)
20	木 三年生を激励する会 (1~4限カット)
21	金 中掃除
22	(土) 進研記述(3年)
23	(日) 進研記述(3年)
24	月 学年朝会
25	火
26	水 生徒会立会演説会 生徒総会(7限カット)
27	木
28	金 (7限カット)
29	(土) 主権者教育講座(1~2年) 先輩に学ぶ進路学習(1年) 県民大学
30	(日)
31	月 木曜日の授業

まる受験にむけて、気合いの入った決意表明に頼もしさを感じました。一年生の「マステゲーム」は猛暑のなか何度も合同練習を重ねた成果が現われ、大技の組体操が決まったときは大変感動しました。選手達の活躍と同様に、応援団の活躍も忘れられません。夏の日差しの厳しい時から体育祭前日までの苦しい練習を乗り越え、選手と一体となり一生懸命に体育祭を盛り上げる姿に、多くの人が拍手をおくっていました。

第28回定期演奏会

八月十八日(木)、定期演奏会が県文化センターで実施されました。音楽部・吹奏楽部の三年生にとって高校生最後の舞台となるのが、この定期演奏会です。音楽部による合唱「きこえてくる」は、自然や動物への賛歌で、その美しいメロディと味わい深い歌詞で聴衆を魅了しました。吹奏楽部の演奏ではソロアンサンブルや吹奏楽コンクールからの曲などを演奏し、これまでの練習成果を存分に披露しました。また、この演奏会開幕に先立って、県大会



準優勝を獲得したダンス部の演技が発表され、定期演奏会に花を添えました。今年も多くの皆さんに御来場いただき、芸術科合同鑑賞学習の一環として行われた定期演奏会を盛大に実施することができました。



で磨くことにより、自己の謙虚な心を発見し、感謝の心が芽生え、心を磨くことがこの会の大きな目的です。当日は雷雨のなか生徒たちは身を低くし、体全体を使って